

## 丹沢：広沢寺 岩トレ

- ◆日程 2018年10月21日(日)
- ◆メンバー L：須田(健)、河野、山中、岡村、大山、富田、小林(悦)、今井、山田(留)、松田、小濱、西山、今、小山田
- ◆天候 晴れ

久しぶりの週末の晴れ。厚木駅集合で車に分乗して広沢寺へ向かう。車窓から、丹沢の山々がくっきりと美しい。前日夜の雨で岩が濡れていたかと心配だったが、このぶんなら乾いているのだ。今回14名と、今までにない大人数(ここ30年くらいはこんなに多かったことはないのでは、と河野さん談)。場所が取れるか不安だったが、先客は二組。運よく右側の簡単なほうに2本、ロープをかけることができた。さらに右にもう一本。

岩トレ初めての人がけっこういたので、まずエイトノットから。充分できるようになったところで、3か所に分かれて登る。途中まで登ってローダウンで降りる。人数が多いので、待ち時間もあるが、人の登り方を見るのも、勉強になるとの声もあった。日の当たっている岩に取り付いているときはいいが、日陰で待つ時は肌寒い。一通り登って、クライムダウンで降りる。皆初めてや、久しぶりとは思えないくらいにスムーズに昇り降りしている。ビレイも全員が代わる代わる練習する。山中さんは普通のジョギングシューズで、するすると上まで登っていらした。すごいです。ATCもエイト環も全く使ったことがない、とのこと。普通の登山靴で、カラビナとロープだけで岩を登っていた先輩の凄さを改めて感じる。

昼食を挟んで懸垂下降を行う。まず低いところで練習し、一番上まで登って、懸垂で降りてくる。全員それなりの形になっている。必要以上に怖がることもなく、しっかりと行えた。だいぶ陰ってきて寒くなり、時間もよいところで終了となった。

あまりの大人数で、どうなることかと思ったが、須田さん中心に、河野さん岡村さんの指導で上手くスムーズにトレーニングできたと思う。教えるひと一人に対して2~3人が適切な人数なのでは、と感じた。

(記 小山田)



## 初参加の声 今敬広

お世話になります。10月入会の今です。

10月21日、初の会山行となります「広沢寺岩トレ」に参加させていただきました。会山行への初参加、また外でのクライミングも初めてと、前日より結構緊張していました。そして当日、早朝に本厚木に向かいましたが、電車がまさかの人身事故による大幅遅れ・・・初回から遅刻か？・・・とハラハラしましたが、何とか間に合い、気が散ったおかげで緊張感も和らいでしまいました(笑)

そして、本番。これは子供の頃から自覚しているのですが、実は結構な高所恐怖症で・・・ジムとは比べようもない高さ、岩のヒンヤリ感、さて、上手く登れるだろうか・・・。

そんな不安感からか、八の字結び、上手くいかない・・・。

さあ、自分の番。初の外岩体験は・・・、岩を目の前に集中していると、高さとか関係ないんですね。皆様のフォローを受けて、何本か登り下りさせていただきましたが、本当に楽しくてあっという間の1日でした。

ロープワーク、懸垂下降、リード、ビレイ・・・覚える用語や結び方もいろいろありますが、これからも安全に楽しく岩登りができるように、頑張ろうと思いました。

優しくご指導、およびご教示いただきました須田リーダーをはじめ諸先輩方、また会員の皆様、心より感謝申し上げます。また、改めまして今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 初参加の声 小濱 素子

雨続きでなかなか山に行けなかった中、ようやく山行に参加できました。

初めての山行が初めての岩になり、まさか自分がやることになるとはとドキドキしていました。登山道から見た弁天岩は迫力満点でした。この日のためにボルダリングジムで練習したのですが、自然の中では勝手が違い、ロープに助けをもらいながらトップにたどり着きました。トップからみた景色は高さがあり怖さがありました。でも空の青さ、風の爽やかさを感じ、そしてビレイし下で見守ってくださる方々も感じられ山岳会に入ったのだと実感しました。

山岳会に入らなければたぶん一生見る事のなかった景色に感動し、そして、サクラで言われたように、いつか会のために役立っていけるようになりたいと強く思う山行でした。助けてくださった諸先輩方ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

